

10-12-400 簡易吹付法枠工

1 適用範囲

本歩掛は、道路法面、山腹斜面等に金網及び鉄筋を設置し、その鉄筋にモルタルを吹付けて法枠構造をつくる工法で、次表の場合に適用する。

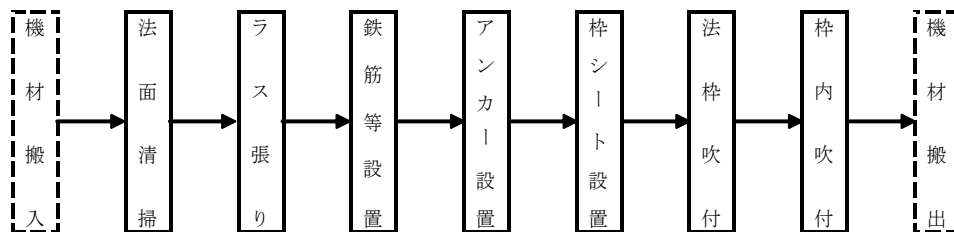
機械設置基面より法面垂直高さが45m以内かつ吹付のホース延長が100m以内の場合とする。

表1.1 適用範囲

項目	適用範囲
平均法長	4m～45m
法勾配	1：0.7～1：1.5
枠の規格	1.5m×1.5m
梁の規格	幅35cm×高さ15cm
土質・岩種	砂質土、礫質土、岩塊・玉石、軟岩、硬岩
枠用アンカー長	0.5～1.0m

2 施工概要

施工フローは、次表を標準とする。



備考 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。

3 材料使用量

表2.1 材料使用量

材料名	補正係数 (K)	摘要
枠用鉄筋	+0.17	重ね継手・凹凸部・端部切損部
枠モルタル	+0.30	はね返り・凹凸部・混合損失等
菱形金網	+0.40	

備考 使用量=設計量×(1+K)、ここでK：補正係数

4 機種・規格の選定

使用する機械の機種・規格は、次表を標準とする。

表3.1 機種・規格の選定

名称	規格	台数	摘要
モルタルコンクリート吹付機	湿式・モータ駆動 0.8～1.2m ³ /h	1	ミキサ付
空気圧縮機	排出ガス対策型(第2次基準値) 可搬式スクルーエンジン掛(超低騒音型)10.5～11.0m ³ /min	1	
発動発電機	排出ガス対策型(第3次基準値) ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型) 45KVA	1	
ホイールローダ	普通・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.34m ³	1	
小型うず巻ポンプ	小型渦巻ポンプ 呼水・片吸込・モータ駆動型 口径50mm	1	必要に応じて計上

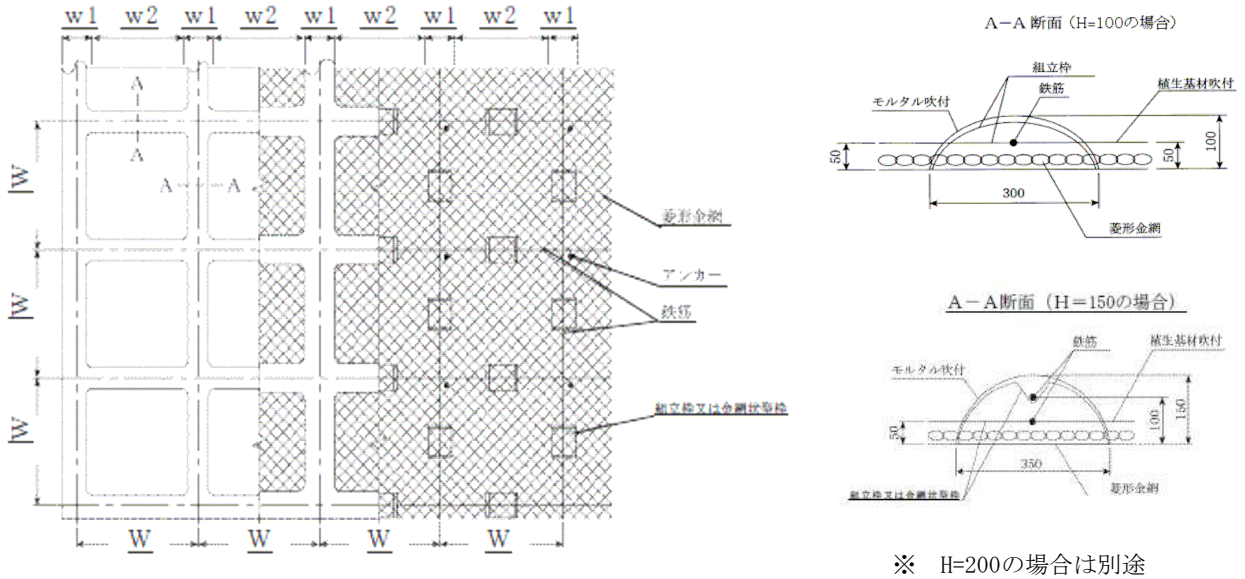
備考 空気圧縮機、発動発電機及びホイールローダは、賃料とする。

ポンプ、計量器及びベルトコンベアの損料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を計上する。

3. 補強材は成形性向上及びび割れ抑制等の目的で補強繊維等をモルタルに混入する場合に計上する。

11 算出基礎

(1) 標準図



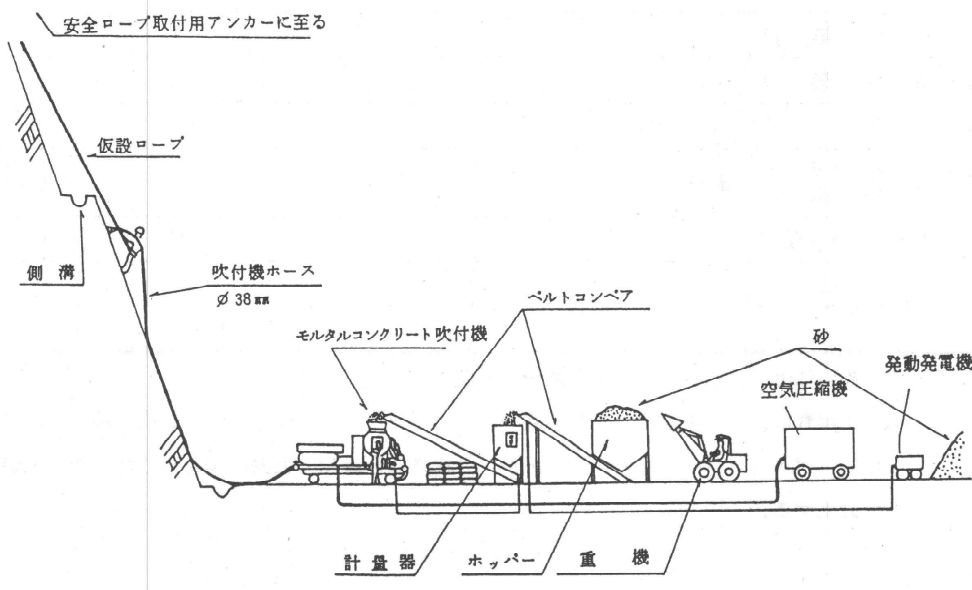
枠間隔1.3×1.3m (W=1300mm) の場合

枠高H (mm)	横枠w1 (mm)	枠内幅w2 (mm)	枠断面内配筋 (本)
100	300	1000	1
150	350	950	2
200	350	950	3

枠間隔1.5×1.5m (W=1500mm) の場合

枠高H (mm)	横枠w1 (mm)	枠内幅w2 (mm)	枠断面内配筋 (本)
100	350	1150	2
150	350	1150	3

(2) 模式図



15-20-700 伐開物集積積込作業（機械）(SQ1515)

表20.8 伐開物集積積込作業歩掛（機械） (1000m2当たり)

名 称	規 格	単 位	刈取り物等 (笹・草類)	伐木物 のみ	伐根物 のみ	すき取り物
世 話 役		人	—	0.21	0.27	—
普 通 作 業 員		〃	1.21	0.04	—	—
バックホウ運転 (掘み装置付)	クローラ型 山積0.8m3 (平積0.6m3)	h	—	1.40	2.20	—
バックホウ運転	クローラ型 山積0.8m3 (平積0.6m3)	〃	—	—	—	5.30

- 備考1 刈取り物、伐木物、伐根物には集積・積込作業を含む。
 2 すき取り物は積込作業のみである。
 3 枝のみの積込みの場合は、「刈取り物」を適用する。
 4 伐木物と伐根物が混在している場合で、どちらか一方が大部分を占める場合は伐開物量が多い方を適用する。
 ただし、伐木物と伐根物が同程度で相当量混在している場合は「伐木物のみ+伐根物のみ」の歩掛を適用する。

15-20-800 伐開物運搬 (SQ1516)

立木、伐開物、伐根物等の運搬の歩掛は、次表とする。

表20.9 伐開物運搬歩掛 (10 t 当たり)

名 称	ダンプトラック 10 t 積									
	9.5 以下	20.0 以下	31.5 以下	44.0 以下	50.0 以下	57.5 以下	72.5 以下	89.0 以下	107 以下	120 以下
運 搬 時 間	3.7 4.5	4.1 6.5	4.5 8.7	5.0 11.1	12.2	5.5 13.7	6.0 16.5	6.6 19.7	7.2 23.1	8.0 25.6

- 備考1 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は、平均値とする。
 2 自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。
 3 運搬距離が 120kmを超える場合は、別途積上げとする。
 4 土砂の付着した草、根を含む。
 ただし、すき取り後、できる限り分別作業を行ったものとする。

15-20-900 伐根再処理

表20.10 伐根再処理歩掛 (100本当たり)

名 称	単 位	数 量	摘 要
普 通 作 業 員	人	1.5	φ 6 cm～8 cm程度

備考 本表は、伐根の支条根の切断処理手間であり、原則として鉋を使用する。

15-20-910 伐根敷並設置

表20.11 伐根敷並設置歩掛 (100本当たり)

名 称	単 位	数 量	摘 要
世 話 役	人	0.2	
普 通 作 業 員	〃	1.5	

備考 本表は、萌芽更新で利用する場合に適用する。

8 やぐらの設置・撤去 (SPN903)

16-07-100 やぐらの設置・撤去

やぐらの設置・撤去は、次表とする。

ただし、搬入搬出時及びやぐらの分解をしなければ移動できない場合に計上する。

表8.1 やぐらの設置・撤去歩掛 (ラフテレーンクレーン使用の場合)

(1基1回当たり)

名 称	単 位	数 量	摘 要
世 話 役	人	1.0	
と び 工	〃	1.0	
特 殊 作 業 員	〃	2.0	
普 通 作 業 員	〃	2.0	
ラフテレーンクレーン運転	日	1.0	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊

備考1 ラフテレーンクレーンは、賃料とする。

- 現場条件によりこれにより難しい場合は、別途考慮する。

表8.2 やぐらの設置・撤去歩掛 (索道使用の場合)

(1基1回当たり)

名 称	単 位	数 量	摘 要
世 話 役	人	1.0	
と び 工	〃	3.0	
特 殊 作 業 員	〃	2.5	
普 通 作 業 員	〃	3.5	
ウ イ ン チ 運 転	日	1.5	単胴開放式・巻上能力 2.8 t × 30m / min
発 動 発 電 機	〃	1.5	排出ガス対策型 (第2次基準値) ディーゼルエンジン駆動 定格容量75KVA

備考1 発動発電機は、賃料とする。

- 索道の設置・撤去は含まないので別途計上する。

9 諸 雑 費

諸雑費は、大口径ボーリングマシンの足場材 (B工法のみ)、テーブルマシンの足場材 (C工法のみ)、溶接材、ボルト・ナット、電気溶接機、インパクトレンチ、トルクレンチ、注入管、高圧ホース、やぐら装置 (B工法のみ)、グラウトポンプ (モルタル圧送用)、コンクリートバケット、土砂ホッパ、レシーバタンク損料、リーダ・減速機 (A工法のみ)、テーブルマシン (C工法のみ) の損料、電力に関する経費、ビット等の損耗費用であり、労務費、~~材料費~~、機械損料、賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。

表9.1 諸 雑 費 率

(%)

諸 雑 費 率	A工法、B工法、C工法
	28

備考1 傾斜地等で仮設足場が必要な場合、敷鉄板仮設が必要な場合は、別途計上する。

- 補助ウインチ損料、補助ラフテレーンクレーン賃料、やぐらの設置・撤去及び仮設足場等の設置・撤去の費用は、諸雑費の対象額としない。

17-06 ~~雪崩防止~~防柵工 (SP0401)

17-06-100 ~~雪崩防止~~防柵工、17-06-410 パイプアンカー設置、17-06-420 樹脂アンカー設置、17-06-500 簡易ケーブルクレーン設置・撤去は「20 施工パッケージ No.203 雪崩予防柵」による。

また、17-06-600 防雪柵設置・撤去工は~~「土木工事標準積算基準書（道路編）第IV編 道路 第2章 付属施設 ④ 防護柵設置工」~~④-5 ~~防護柵設置及び撤去工~~国土交通省の施工パッケージ型積算方式標準単価表「No.254 防雪柵設置及び撤去工」による。

17-08 環境保全保安林整備

17-08-100 林地整理

表8.1 林地整理歩掛

(1,000m²当たり)

名称	区分	内 容	単 位	笹 地		雑草・カヤ類	
				密 生	疎 生	密 生	疎 生
普通作業員		林地整理	人	1.80	1.10	0.90	0.50
計							

備考1 本表は、植栽地の地拵、自然林造成及び改良地区の林地整理に適用する。

2 林地整理は、伐倒木の枝条・刈払い雑草等を林内の一定箇所を集積する作業で刈払いや立木の伐倒は含まない。

5 施工歩掛

表11.9 木材チップ機械敷均し歩掛

(100m³当たり)

区分	機種		単位	3 tブル	11 tブル	15 tブル	21 tブル
	名称						
路盤	木材チップ	m ³		112.00	112.00	112.00	112.00
	ブルドーザ運転	h		2.77	1.03	0.91	0.63
	普通作業員	人		0.24	0.24	0.24	0.24
	計						
土場施設等	木材チップ	m ³		112.00	112.00	112.00	112.00
	ブルドーザ運転	h		2.77	1.03	0.91	0.63
	計						

備考1 本表は仕上がり数量に対して適用する。

2 3 tブルドーザは、施工幅員が2.5m以上4.0m未満の標準機種では施工が困難な狭隘箇所にも適用する。

3 施工幅員が2.5m未満の狭隘箇所の敷均しは、17-11-100木材チップ人力敷均しによる。

17-11-300 殺そ剤散布 (SQ1719)

表11.10 殺そ剤散布歩掛

(ha当たり)

名称	回数	規格	単位	回数		
				2回	3回	4回
殺そ剤		リン化亜鉛1%粒剤	袋	2.0	3.0	4.0
普通作業員			人	1.8	2.7	3.6
計						

備考1 散布回数は、必要に応じて2回～4回とする。

2 1回・ha当たり1袋(150袋・125g/袋)を散布する。

17-11-400 アブラ虫駆除剤散布 (SQ1720)

表11.11 アブラ虫駆除剤散布歩掛

(1,000本当たり)

名称	規格	単位	数量
殺虫剤	林業用 ジメトエー 粒剤	kg	
普通作業員	タリグ	人	0.5
計			

備考 殺虫剤は、1本当たり3～~~5~~4g使用するのを標準とする。

17-11-500 歩道新設

表11.12 歩道新設歩掛

(100m²当たり)

名称	単位	数量
普通作業員	人	3.0

備考1 本表は歩道新設に際し、笹等の植生である地表を深さ20cm程度掻き起こす場合の歩掛である。

2 本表は、伐開を含まない。

※2017～2021年度のデータへ更新

※その他の地区も同様に更新

2. 除雪数値表

空知総合振興局		(c m)				
市町村名	除雪区分	11月	12月	1月	2月	3月
		(回数)降雪深	(回数)降雪深	(回数)降雪深	(回数)降雪深	(回数)降雪深
夕張市	5cm以上10cm未満	(2) 6	(6) 7	(7) 7	(5) 7	(3) 7
	10cm以上30cm以下	(3) 20	(7) 20	(7) 20	(7) 20	(2) 20
	31cm以上	(-) -	(1) 40	(1) 40	(-) -	(-) -
	着工時除雪	10	40	80	110	90
岩見沢市	5cm以上10cm未満	(2) 7	(5) 7	(6) 7	(6) 7	(2) 7
	10cm以上30cm以下	(2) 20	(8) 20	(6) 20	(6) 20	(1) 10
	31cm以上	(1) 40	(2) 40	(-) -	(-) -	(-) -
	着工時除雪	10	50	80	110	70
美瑛市	5cm以上10cm未満	(2) 6	(6) 7	(5) 7	(6) 6	(1) 8
	10cm以上30cm以下	(3) 20	(9) 20	(6) 10	(5) 20	(1) 10
	31cm以上	(-) -	(1) 40	(1) 40	(-) -	(-) -
	着工時除雪	-	40	80	100	60
芦別市	5cm以上10cm未満	(2) 7	(8) 7	(8) 7	(6) 6	(2) 7
	10cm以上30cm以下	(1) 20	(7) 20	(3) 20	(3) 10	(1) 20
	31cm以上	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -
	着工時除雪	-	20	60	70	50
赤平市	5cm以上10cm未満	(2) 7	(8) 7	(8) 7	(6) 7	(3) 7
	10cm以上30cm以下	(2) 20	(8) 20	(5) 20	(4) 10	(1) 20
	31cm以上	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -
	着工時除雪	-	30	70	80	60
三笠市	5cm以上10cm未満	(2) 7	(6) 7	(7) 7	(6) 7	(2) 7
	10cm以上30cm以下	(2) 20	(8) 20	(6) 20	(5) 20	(1) 20
	31cm以上	(-) -	(1) 40	(1) 40	(-) -	(-) -
	着工時除雪	10	40	80	100	70
滝川市	5cm以上10cm未満	(2) 7	(7) 7	(8) 7	(6) 7	(3) 7
	10cm以上30cm以下	(3) 20	(10) 20	(6) 20	(5) 10	(1) 10
	31cm以上	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -
	着工時除雪	10	40	80	100	70
砂川市	5cm以上10cm未満	(2) 7	(7) 7	(8) 7	(6) 7	(3) 7
	10cm以上30cm以下	(3) 20	(10) 20	(6) 20	(5) 10	(1) 10
	31cm以上	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -
	着工時除雪	10	40	80	100	70
歌志内市	5cm以上10cm未満	(2) 7	(8) 7	(8) 7	(6) 6	(2) 7
	10cm以上30cm以下	(1) 20	(7) 20	(3) 20	(3) 10	(1) 20
	31cm以上	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -
	着工時除雪	-	20	60	70	50
深川市	5cm以上10cm未満	(2) 7	(8) 7	(8) 7	(6) 7	(3) 6
	10cm以上30cm以下	(2) 20	(7) 20	(7) 10	(5) 10	(2) 20
	31cm以上	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -
	着工時除雪	-	30	60	80	60
南幌町	5cm以上10cm未満	(2) 7	(5) 7	(6) 7	(6) 7	(2) 7
	10cm以上30cm以下	(2) 20	(8) 20	(6) 20	(6) 20	(1) 10
	31cm以上	(1) 40	(2) 40	(-) -	(-) -	(-) -
	着工時除雪	10	50	80	110	70
奈井江町	5cm以上10cm未満	(2) 7	(7) 7	(7) 7	(6) 6	(2) 8
	10cm以上30cm以下	(2) 20	(8) 20	(5) 20	(4) 20	(1) 20
	31cm以上	(-) -	(1) 40	(1) 40	(-) -	(-) -
	着工時除雪	-	30	70	90	60
上砂川町	5cm以上10cm未満	(2) 7	(8) 7	(8) 7	(6) 6	(2) 7
	10cm以上30cm以下	(1) 20	(7) 20	(3) 20	(3) 10	(1) 20
	31cm以上	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -
	着工時除雪	-	20	60	70	50
山仁町	5cm以上10cm未満	(1) 6	(3) 7	(5) 7	(3) 6	(2) 6
	10cm以上30cm以下	(1) 20	(3) 20	(4) 20	(4) 20	(1) 20
	31cm以上	(-) -	(-) -	(1) 40	(-) -	(-) -
	着工時除雪	-	20	40	60	50

2 工種の適用範囲

本方式の基準による積算の各工種の適用範囲は、次のとおりとする。

(1) 「1章 土工」の適用範囲

土工の適用可能な作業は、次のとおりとする。なお、山地治山土工は、注記がある場合を除き、森林土木標準歩掛表により積算するものとする。

施工パッケージ	適用可能な作業
・掘削	<ul style="list-style-type: none"> ・土砂の小規模土工 <ul style="list-style-type: none"> ①標準:1箇所当たり施工土量100m³以下、又は100m³以上で現場が狭隘な場合 バックホウ山積0.28m³(平積0.2m³) ②標準以外:構造物及び建造物等の障害により施工条件が制限されるような狭隘な場合、又は1箇所当たりの施工土量が50m³以下の場合 バックホウ山積0.13m³(平積0.1m³) <u>(注)山地治山土工で適用可</u> ・土砂の掘削押土 <ul style="list-style-type: none"> ① 施工数量10,000m³以上30,000m³未満又は湿地軟弱土、ブルドーザ 20t級 ② 施工数量30,000m³以上、ブルドーザ32t級 ・土砂、岩塊・玉石の掘削積込 <ul style="list-style-type: none"> 施工数量50,000m³以上、バックホウ山積1.4m³(平積1.0m³) ・土砂、岩塊・玉石の水中掘削(掘削積込) <ul style="list-style-type: none"> クラムシェル平積0.8m³ ・土砂、岩塊・玉石掘削 <ul style="list-style-type: none"> 現場制約あり 人力施工 <u>(注)山地治山土工で適用可</u>
・土砂等運搬	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模土工におけるダンプトラック運搬 <ul style="list-style-type: none"> ①バックホウ山積0.28m³(平積0.2m³)による積込、ダンプトラック4t積級 ②バックホウ山積0.13m³(平積0.1m³)による積込、ダンプトラック2t積級 <li style="text-align: right;"><u>(注)山地治山土工で適用可</u> ・土砂、岩塊、玉石の水中掘削(掘削積込) <ul style="list-style-type: none"> クラムシェル平積0.8m³による積込、ダンプトラック10t積級 ・現場制約ありのダンプトラック運搬 <ul style="list-style-type: none"> 人力による積込、ダンプトラック2t積級 <u>(注)山地治山土工で適用可</u>
・整地	<ul style="list-style-type: none"> ・残土受入れ地での整地作業 ・敷均し(ルーズ) <ul style="list-style-type: none"> ① 標準以外、ブルドーザ21t級 ② 狭小幅員(2.5m以上4.0m未満)、ブルドーザ3t級
・路体(築堤) ・盛土	<ul style="list-style-type: none"> ・施工幅員2.5m 未満 ・施工幅員2.5m 以上4.0m 未満 ・施工幅員4.0m 以上 施工数量10,000m³以上、ブルドーザ16t級
・路床盛土	<ul style="list-style-type: none"> ・施工幅員2.5m 未満 ・施工幅員2.5m 以上4.0m 未満 ・施工幅員4.0m 以上 施工数量10,000m³以上、ブルドーザ16t級

・押土(ルーズ)	・適用可
・積込(ルーズ)	土砂の小規模土工 ①標準:1箇所当たり施工土量100m ³ 以下、又は100m ³ 以上で現場が狭隘な場合バックホウ山積0.28m ³ (平積0.2m ³) ②標準以外:構造物及び建造物等の障害により施工条件が制限されるような狭隘な場合、又は1箇所当たりの施工土量が50m ³ 以下の場合 バックホウ山積0.13m ³ (平積0.1m ³) (注)山地治山土工で適用可 ・土砂、岩塊・玉石、破碎岩 施工数量50,000m ³ 以上、バックホウ山積1.4m ³ (平積1.0m ³)
・人力積込	・適用可
・転石破碎	・適用可
・床掘り	・土砂の小規模床掘り 1箇所当たり施工土量100m ³ 程度、又は平均施工幅1m未満 ・土砂、岩塊・玉石の床掘り (注)山地治山土工で適用可 現場制約がある場合の人力施工 掘削深さ5m超のクラムシェルによる床掘り (注)山地治山土工で適用可
・掘削補助機械搬入搬出	・適用可
・基面整正	・適用可
・舗装版破碎 (小規模土工)	・適用可
・埋戻し	・適用可
・タンバ締固め	・適用可
・人力運搬(小車)	・適用可(200m以下) (法勾配1:3.75(15度)以下の現場土砂で(粘性土、砂、砂質土、レキ質土及び岩塊・玉石混じり土を運搬する場合)
・安定処理	・適用可

(注) 本表に該当しない場合は、「森林土木事業標準歩掛表」を用いて積上げ方式により積算するものとする。

(2) 「3章 コンクリート工」の適用範囲

山腹工においてコンクリート体積(1工事当り)が100 m³未満の場合は、本方式で算出した単価に、別途、下式により算出した単価を加算できるものとする。

加算額(10m³当たり)

山林砂防工(普通作業員)単価×0.2人+特殊作業員単価×0.1人

なお、「第3章コンクリート工」の適用できない範囲に記載されている以下の工種については、森林土木事業標準歩掛表または「本方式の基準」の別章に記載の施工パッケージを適用する。

・ダムコンクリート、治山ダム工、コンクリート舗装(路面工)、消波根固めブロック、コンクリート桁及び軽量コンクリート等の特殊コンクリート打設、並びに橋梁床板の養生工。

- ・場所打擁壁工
- ・函渠工
- ・橋台・橋脚工

(3) 適用範囲が限定される施工パッケージ

以下に記載する施工パッケージについては、適用範囲が限定されるため、施工条件に留意して適用するものとする。

なお、以下に記載が無い工種については、本方式の基準のすべての条件が適用できるものとする。

また、各表の運用可能欄に記載されている「○」、「×」の意味は次のとおりである。

「○」…本方式の基準が適用可能

「×」…森林土木事業標準歩掛表等により積算するもの

① 掘削

土質	施工方法 (施工内容)	施工数量	掘削機械・機種	適用 可能	備考
土砂	片切掘削	—	バックホウ山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	×	
	小規模	標準(100m ³ 以下 又は100m ³ 以上 で狭隘)	バックホウ山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	○	山地治山土工で 適用可
		標準以外(50m ³ 以下又は障害物 等の制限有り)	バックホウ山積0.13m ³ (平積0.1m ³)	○	山地治山土工で 適用可
土砂及び 岩塊・玉石	オープンカット (掘削押土)	10,000m ³ 未満(施 工幅員4.0m以上)	ブルドーザ・普通型 15t級(※11t級)	×	※対象土量が 少ない場合
		10,000m ³ 以上30, 000m ³ 未満又は 湿地軟弱土	ブルドーザ・湿地型 20t級	○	

土砂及び 岩塊・玉石	オープンカット (掘削押土)	30,000m3以上	ブルドーザ・普通型 32t級	○	
	オープンカット (掘削積込)	50,000m3未満	バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3)	×	
		50,000m3以上	バックホウ山積1.4m3 (平積1.0m3)	○	
	水中掘削 (掘削積込)	—	クラムシェル・油圧ロープ 式 平積0.8m3	○	
	現場制約 あり	—	(人力掘削)	○	山地治山土工で 適用可
軟岩				×	すべての条件 で適用不可
硬岩				×	

② 土砂等運搬

土砂等発生現場	積込機械・機種	運搬機械・機種	適用可能	備考
標準	バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3)	ダンプトラック 10t積級	×	
	バックホウ山積1.4m3 (平積1.0m3)		×	
	バックホウ山積0.45m3 (平積0.35m3)		×	
	クラムシェル 平積0.8m3		○	
小規模	バックホウ山積0.28m3 (平積0.2m3)	ダンプトラック 10 4t積級	○	山地治山土工で 適用可
	バックホウ山積0.13m3 (平積0.1m3)	ダンプトラック	○	山地治山土工で 適用可
現場制約あり	(人力積込)	10 2t積級	○	山地治山土工で 適用可

③ 整地

作業区分	敷均し作業内容	敷均し機械・機種	適用可能	備考
残土受入れ地 での処理	—	ブルドーザ・普通型	○	
敷均し (ルーズ)	標準	15t級	×	
	標準以外	ブルドーザ・普通型 21t級	○	
	狭小幅員(幅2.5m以上4m 未満)	ブルドーザ・普通型 3t級	○	
	トラフィカビリティが確保で きない場合	ブルドーザ・湿地型 16t級	×	

④ 路体(築堤)盛土

施工幅員	作業形態 (土質)	施工数量	敷均し締め固め機械・機種	適用可能	備考
2.5m未満	—	—	振動ローラ・ハンドガイド 式0.8～1.1t	○	
2.5m以上 4.0m未満	—	—	振動ローラ・コンバインド式3 ～4t+バックホウ山積0.28m3 (平積0.2m3)	○	
4.0m以上	敷均し+締固 め	10,000m3未 満	ブルドーザ・湿地型7t級+振 動ローラ・フラット・シングルド ラム型11～12t	×	
		10,000m3以 上	ブルドーザ・湿地16t級+振動 ローラ・フラット・シングルドラ ム型11～12t	○	

⑤ 路床盛土

施工幅員	施工数量	敷均し締固め機械・機種	適用可能	備考
2.5m未満	—	振動ローラ・ハンドガイド 式0.8～1.1t	○	
2.5m以上 4.0m未満	—	ブルドーザ・普通型3t級+振動 ローラ・コンバインド式3～4t	○	
4.0m以上	10,000m3未満	ブルドーザ・普通型15t級+タイ ヤローラ8～20t	×	
	10,000m3以上	ブルドーザ・普通型21t級+タイ ヤローラ8～20t	○	

⑥ 積込(ルーズ)

土質	作業内容	積込機械・機種	適用可能	備考
土砂	小規模(標準) (100m3以下又は100m3以上で 狭隘)	バックホウ山積 0.80.28 m3 (平積 0.60.2 m3)	○	山地治山 土工で適 用可
	小規模(標準以外) (50m3以下又は障害物等の制 限あり)	バックホウ山積0.13m3 (平積0.1m3)	○	山地治山 土工で適 用可
土砂、岩塊 ・玉石及び 破碎岩	土量50,000m3未満	バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3)	×	
	土量50,000m3以上	バックホウ山積1.4m3 (平積1.0m3)	○	
	平均施工幅1m以上2m未満	バックホウ山積0.45m3 (平積0.35m3)	×	

⑦ 床掘り

土質	施工方法	床掘機械・機種	適用可能	備考
土砂	小規模(1箇所当たり100m ³ 程度 又は平均施工幅1m未満)	バックホウ山積0.28 m ³ (平積0.2m ³)	○	<u>山地治山 土工で適 用可</u>
土砂及び岩塊・ 玉石	標準	バックホウ山積0.8 m ³ (平積0.6m ³)	×	
	平均施工幅1m以上2m未満	バックホウ山積0.45 m ³ (平積0.35m ³)	×	
	掘削深さ5m超20m以下	クラムシェル・テレ スコピック式 平積 0.4m ³	○	
	掘削深さ20m超	クラムシェル・油圧 ロープ式 平積0.8 m ³	○	
	現場制約あり	(人力床掘)	○	<u>山地治山 土工で適 用可</u>

⑧ 人力運搬(小車) ～法勾配1:3.75(15度)以下の現場で土砂(粘性土、砂、砂質土、レキ質土
及び岩塊・玉石混り土)を運搬する場合に適用

運搬対象	作業内容	換算距離	適用可能	備考
土砂	積込み～運搬～取卸し	200m以下	○	
		200m超え	×	
	掘削(床掘り)～運搬～取卸し	200m以下	○	
		200m超え	×	
	運搬～取卸し	200m以下	○	
		200m超え	×	
※上記以外			×	すべての条 件で適用不 可

(4) 施工パッケージ単価のみ設定されている工種

次の工種は、「森林土木事業標準歩掛表」に掲載がない工種であり、作業条件等に留意し適用するものとする。

- ・安定処理工
- ・吹付法面とりこわし工
- ・プレキャストコンクリート板設置工
- ・平石張工
- ・現場打擁壁工(1)
- ・現場打擁壁工(2)

- ・プレキャスト擁壁工
- ・補強土壁工
- ・ジオテキスタイル工
- ・排水構造物工 現場打ち水路(本体)
- ・排水構造物工 現場打ち集水柵・街渠柵(本体)
- ・軟弱地盤処理工(サンドマット工)
- ・軟弱地盤処理工(粉体噴射攪拌工(DJM工法))
- ・構造物とりこわし工(石積取壊し(人力)、コンクリートはつり)
- ・コンクリート削孔工
- ・旧橋撤去工
- ・発砲スチロールを用いた超軽量盛土工
- ・現場取卸工
- ・函渠工(1)
- ・函渠工(2)
- ・殻運搬
- ・型枠工(省力化構造)
- ・消波根固めブロック工
- ・消波根固めブロック工(ブロック撤去工)(0.25t以上35.5t以下)
- ・捨石工
- ・護岸基礎ブロック工
- ・かごマット工
- ・袋詰玉石工
- ・笠コンクリートブロック据付工
- ・アスファルト舗装工
- ・踏掛版
- ・立入防止柵工
- ・**雪崩予防防止柵設置工**
- ・落下物等防止柵設置工
- ・トンネル内装板設置工
- ・スノーポール設置・撤去工
- ・路面切削工
- ・舗装版破碎工
- ・舗装版切断工
- ・舗装版クラック補修工
- ・橋梁補強工(鋼板巻立)(1)
- ・橋梁補強工(鋼板巻立)(2)
- ・橋梁補強工(コンクリート巻立)(1)
- ・橋梁補強工(コンクリート巻立)(2)
- ・橋梁地覆補修工
- ・橋梁補修工(支承取替工)
- ・**橋梁補修工(現場溶接鋼桁補強工)**
- ・落橋防止装置工

施工パッケージ型積算方式の試行にかかる積算工種について

○施工パッケージ型積算方式を適用する工種

林野庁が示す全82工種、294パッケージのうち、次の工種、パッケージについて原則施工パッケージ型積算方式におり積算を行う。なお、次に示す工種、パッケージのほか、施工パッケージ単価が設定された工種については、この方式により積算できるものとする。

工種及びパッケージ

工種	No.	施工パッケージ	対応歩掛	適用範囲
土工	001	掘削	小規模土工機械床掘・締固め 01-01-300 クラムシェル掘削 01-01-410 人力切崩し（切取） 01-02-210 人力掘削（片切） 01-03-250	クラムシェル掘削は水中掘削
	004	路体（築堤）盛土	人力盛土（埋戻し） 01-02-250	
	005	路床盛土	人力盛土（埋戻し） 01-02-250	
	008	人力積込	人力積込 01-02-240	
	015	床掘り	小規模土工機械床掘・締固め 01-01-300 クラムシェル掘削 01-01-410 人力掘削（床掘） 01-02-230	クラムシェル掘削は床掘
	018	舗装版破碎積込（小規模土工）	小規模土工機械床掘・締固め 01-01-300	

土工	020	埋戻し	小規模土工機械床掘・締固め 01-01-300 埋戻工 01-01-600 人力盛土（埋戻し） 01-02-250	埋戻工は、機械による工程を含む場合
運搬工	022 ～ 023	人力運搬（積込み～運搬～取卸し） 人力運搬（運搬～取卸し）	小車運搬 03-03-200	法勾配 1:3.75 (15度) 以下の現場で土砂(粘性土、砂、砂質土、レキ質土及び岩塊・玉石混り土)を運搬する場合
	135 ～ 137	現場取卸費	(鋼桁、PC桁、鋼管杭) 03-11-400	
	294	現場発生品・支給品運搬	03-11-500	
コンクリート工	141	コンクリート	人力投入打設 04-02-100 コンクリートポンプ車打設(林道事業及び治山事業(山腹工)) 04-03-100	第4-2(2)「3章コンクリート工」の適用範囲参照
	059 ～ 065	小型擁壁 重力式擁壁 もたれ式擁壁 逆T型擁壁 L型擁壁 ペーラインコンクリート コンクリート(場所打擁壁)	コンクリートポンプ車圧送管組立・撤去 04-03-200 小型構造物クレーン車打設 04-04-100	場所打擁壁工(1), (2)

コンクリート工	143	型枠	一般型枠の製作・設置・撤去 04-09-400 合板円形型枠の製作・設置・撤去 04-09-500 均し基礎型枠の製作・設置・撤去 04-09-600	
取りこわし工	106	コンクリートはつり	人力はつり工 05-10	
	108 ～ 110	コンクリート削工（電動ハンマドリル） コンクリート削工（さく岩機） コンクリート削工（コンクリート穿孔機）	コンクリート穿孔 05-12	
	114 ～ 121	高欄撤去 アスファルト舗装版破碎・積込み 床版1次破碎・撤去 床版1次及び2次破碎・撤去 桁1次切断・撤去 桁1次及び2次切断・撤去 アスファルト塊運搬 床版運搬	旧橋撤去工 05-13	
	140	殻運搬	取りこわしコンクリート殻処理 05-14	
	026	吹付法面取壊し	吹付法面取りこわし工 05-15	

作工物	032	基礎砕石	基礎砕石工(機械施工) 06-01-100	
	033	裏込砕石	裏込砕石工(機械施工) 06-001-200	
	034 ~ 040	コンクリートブロック積 大型ブロック積 間知ブロック張 平ブロック張 接続ブロック張 緑化ブロック積	コンクリートブロック積 (張)工 06-02-100 客土投入 06-02-600	土木工事標準単価が 使用できる場合及び 治山事業(溪間工含 む)における間知ブ ロックの積工の一部 を除く
	042	胴込・裏込コン クリート	胴込・裏込コンクリート 打設 06-02-200	
	043	胴込・裏込材(砕 石)	胴込・裏込材投入 06-02-300	
	044	遮水シート張	遮水シート張工 06-02-400	
	045	吸出し防止材 (全面)設置	吸出し防止材(全面)設 置 06-02-500	
	047	現場打基礎コン クリート	コンクリート打設 06-02-700	
	046	植樹	植樹工 06-02-800	
	122 124	じゃかご 止杭打込	じゃかご工 06-06-200	治山事業除く
	123	ふとんかご	ふとんかご工 06-06-300	治山事業除く
	066	プレキャスト擁 壁設置	L型プレキャスト擁壁 設置工 06-20	
	067 069 071 073	補強土壁壁面材 組立・設置 補強材取付 まき出し・敷均 し、締固め	補強土壁工 06-21-100	帯鋼補強土壁・アン カー補強土壁 ジオテキスタイル補 強土壁(二重壁タイ プ)

作工物	075 077 078	ジオテキスタイル壁面材組立・設置 ジオテキスタイル敷設 まき出し・敷均し、締固め	ジオテキスタイル工 06-21-900	
管渠工	080	ヒューム管（B型管）	遠心力管設置 07-01-100	
	087	鉄筋コンクリート台付管	鉄筋コンクリート台付管設置 07-01-300	
	090	PC管	コア式プレストレストコンクリート管設置 07-01-500	
	085	プレキャスト集水柵	集水柵設置 07-05	「07-09-100」山腹水路工を適用する場合を除く
	081	ボックスカルバート	ボックスカルバート布設 07-06	
	138	函渠	函渠工(1) 07-07	
	139	コンクリート（場所打函渠）	函渠工(2) 07-08	
	082	暗渠排水管	硬質塩化ビニール管等設置 07-13-100	「07-09-100」山腹水路工を適用する場合を除く
	083	フィルター材	フィルター材敷設 07-13-110	「07-09-100」山腹水路工を適用する場合を除く
	093	コルゲートフリューム	コルゲートフリューム水路布設 07-11-100	
092	コルゲートパイプ	コルゲートパイプ据付 07-02-100		
橋梁工	291 292	コンクリートアンカーボルト設置 排水管設置	橋梁排水管設置工 09-06	

根固工	148	消波根固ブロック製作	コンクリート工 11-04-100 型枠工 11-04-200 養生工 11-04-400	
	149 ～ 152 154	消波根固ブロック横取り、消波根固ブロック積込み、消波根固ブロック荷卸、消波根固ブロック据付け、消波根固ブロック撤去	横取り・積込・荷卸・据付歩掛 11-05-100	
	153	消波根固ブロック運搬	トラック等の運搬施工 歩掛 11-06-100	
路盤工	179 ～ 183	不陸整正 下層路盤（車道・路肩部、歩道部） 上層路盤（車道・路肩部、歩道部）	舗装前提の路盤工 12-02-100 凍上抑制層（砂・火山灰） 12-02-200	上層路盤（車道・路肩部）は材料が粒度調整碎石の場合

舗装工	182 187 ～ 192	上層路盤（車道・路肩部） 基層（車道・路肩部、歩道部） 中間層（車道・路肩部、歩道部） 表層（車道・路肩部、歩道部）	アスファルト舗装工（機械舗設） 13-04 アスファルト舗装工（人力舗設） 13-06	機械舗装は平均幅員1.4m以上の場合 人力舗装は平均幅員1.4m未満の場合
	219	舗装版破碎	舗装版破碎工 13-16	
	220	舗装版切断	舗装版切断工 13-14	
	193	アスカーブ	アスファルト縁石工 13-17	
地すべり	175 ～ 178	ボーリング 保孔管 ボーリング仮設 機材 足場（地表）	ボーリング工（ロータリーパーパッション式） 16-04	
	100 ～ 104	削工（アンカー） アンカー鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理（アンカー） グラウト注入（アンカー） ボーリングマシン移設（アンカー） 足場（アンカー）	アンカー工（ロータリーパーカッション式） 16-06	
保安林整備	203	雪崩予防柵	雪崩防止予防柵工 17-06	

（注）適用に当たり、施工パッケージの適用範囲に留意すること。